

令和8年度 下田市立白浜小学校 グランドデザイン

令和の日本型教育
個別最適な学び
と協働的な学び

静岡県 教育行政
の基本方針
ウェルビーイング
誰一人取り残さ
ない教育

学校教育目標

自分の可能性を存分に発揮し、共に未来をひらく子

学校経営の重点…わたしもたいせつ あなたもたいせつ (合言葉)

学校経営目標

“笑顔が笑顔を生む”

子供が通いたい、保護者が通わせたい、地域が誇りに思う学校

《下田市教育大綱》

開国のまちから未来へ

《教育理念》

『好きを伸ばし未来を創る』

- ◆心とからだ生き生き元氣
- ◆自ら学びみんなで深める
- ◆子どもも大人も体験・探究
- ◆新たな発見 異文化交流

《白浜小学校で育みたい6つの資質・能力》

- | | |
|-----------|--------------------|
| ①学びに向かう力 | ②自分なりに考え、自分の言葉で語る力 |
| ③違いを尊重する力 | ④しなやかでたくましい力 |
| ⑤よさを感じ取る力 | ⑥物事を前向きに解決しようとする力 |

基盤となる子供観

“成長の芽=その子らしさ”

子供は無限の可能性を秘めており、どの子も内にその子ならではの“成長の芽”をもっている



人権教育

校内研修 (主として①②③)

研修テーマ『学ぶ楽しさを味わう授業』

*子供の学びを語り合い、その子の魅力を発見する研修

★授業研究=その子理解

本校ならではの教育課程 (主として③④⑤⑥)

- ◆海に親しむ活動、白浜のよさにふれる体験活動
- ◆命と夢を大切にする活動、心に働きかける行事・諸活動
- ◆つながりを大切にする交流活動 (連携・接続・交流)

令和版
自分ごと
として学
ぶ子供

学力・学習部 (主として①②)
指導部の重点『学びの土台づくり』

生徒指導・人権部 (主として③⑤)
指導部の重点『自分も友達も大切にする
あたたかい仲間づくり』

健康・体育部 (主として④⑥)
指導部の重点『健康な体と心をつくる』

具体的な取組・方策

1 あたたかい聴き方、伝え方

- ①月目標の共有・取組
- ②ぐんぐんステップの活用
⇒その学級の実態に応じた目標設定

2 伝え合う場の設定

- ①授業の中に伝え合う場面を構想
- ②探究活動 (総合的な学習の時間・生活科) の発表
- ③日常的なアウトプット
⇒スピーチ、朝の会、お話しタイム、ノート展等 (国語“話す・聞く”との関連)

3 個に応じた学習支援体制

- ①ぐんぐんタイムの工夫
⇒級外、支援員等の割振り、全校体制での個別支援
- ②国算チャレンジの活用
⇒実態把握と的確な学習支援



具体的な取組・方策

1 あたたかい言葉

- ①あいさつの言葉を広げる
⇒あかるく、いつでも、さわやかに、つづける
- ②相手を尊重した呼び方、話し方
⇒安心して過ごすことができる、居場所のある学級、学校

2 相手を思いやる心 (あたたかい心)

- ①“思いやり算数”の実施と価値付け
- ②ソーシャルスキルの向上のための場の設定
- ③心を育てる環境づくり
(ありがとうの木、しらすなphoto、成長の足跡等)
- ④縦割り活動の推進



《教職員間の連携・共有》

- ・子供のよさを語り合う職員室
- ・“違和感”を見逃さない
- ・生徒指導会議と柔軟なケース会議
- ・適切な初動と組織としての対応

★生徒指導
=その子理解

《その子の見方・感じ方・考え方を培うもの》

- ◆学ぶ手応え、成長の実感 (授業・行事・諸活動の中で)
- ◆地域の教育資源を生かした豊かな体験 (地域との連携の中で)
- ◆心があたたかくなる環境 (学校、家庭、地域の中で)
- ◆存在を丸ごと受け止められる安心感 (学校や学級、家庭の中で)

《求める職員の姿》

- ・子供と共に学び続ける教職員
- ★互いを尊重、職員の和(輪)が子供に還る

具体的な取組・方策

1 たくましい体

- ①指導方法の工夫と共有
⇒確かな体力と技能を身に付ける
- ②めあての設定とふり返りの充実
⇒自己調整能力の育成
- ③ヒヤリハットマップの活用
⇒危険回避能力の向上
- ④規則正しい生活習慣の確立
⇒自分に適した睡眠を身に付ける

2 しなやかな心

- ①レジリエンスの向上
⇒折れない心、ありのままの自分を受け止める心
- ②学年の枠を超えた遊び
⇒他者を受け入れるしなやかな心

《その子に応じた指導・支援》

- ・その子に応じた学習指導・支援
- ・社会情動的スキルの育成

(静岡県版 SEL の活用)

《業務改善の推進》

- ◆「校内職と職務の再編委員会」でのアイデアを生かす、広げる (働きがいと働きやすさの両立に向けて)